

R ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。



協同組織の福祉金融機関として 多様化する福利共済活動を通じ 勤労者が安心できる持続可能な社会づくりへ貢献

R ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、ろうきんの事業運営3原則

「非営利の原則」

「会員に対する直接奉仕の原則」

「政治的中立の原則」

が定められています。

当金庫では、この3原則にもとづき

中期計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。



R ろうきんの基本姿勢

目的

〈ろうきん〉は、
はたらく仲間がつくった
福祉金融機関です。

〈ろうきん〉は労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつてつくった協同組織の金融機関です。

運営

〈ろうきん〉は、
営利を目的としない
金融機関です。

〈ろうきん〉は労働金庫法というルールにもとづいて、非営利を原則に公平かつ民主的に運営されています。

運用

〈ろうきん〉は、
生活者本位に考える
金融機関です。

〈ろうきん〉の業務内容は、預金やローン・各種サービスなど、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、資金の運用がまったく違います。働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、はたらく仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。



Contents

運営理念	1
静岡ろうきんの概要	2
ごあいさつ	3
第4期中期計画『Connect R70』	4
2021年度の事業環境と業績	5
ろうきんSDGs行動指針	7
静岡ろうきんSDGs実践方針	9
SDGs達成に向けた具体的取組み	11
静岡ろうきんの歩み	18



静岡ろうきんの概要

(2022年3月末)

本店所在地	静岡市葵区黒金町5番地の1
創立	1953年3月1日
出資金	38億円
店舗数	27店舗(インターネット静岡支店含む)
団体会員数	2,299会員
間接構成員数	549,966人
預金残高	1兆2,201億円(譲渡性預金含む)
融資残高	9,315億円